



第45回日本超音波検査学会学術集会

会期:

2020年12月19日(土)～2021年1月31日(日)

ライブ配信期間: 2020年12月19日(土)～12月20日(日)

オンデマンド配信期間: 2020年12月19日(土)～2021年1月31日(日)

大会長: 筑地 日出文 先生 (公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院)



ランチョンセミナー 8

HITACHI
Inspire the Next

セミナーテーマ

頭頸部領域における超音波検査の有用性 — 検査のポイントと新しい技術の活用法 —

座長

高須賀 康宣 先生

愛媛大学医学部附属病院 検査部

演者

福原 隆宏 先生

鳥取大学医学部感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

南里 和秀 先生

静岡県立静岡がんセンター 生理検査科

企画趣旨

CTやMRIが主流であった頭頸部領域の検査において、簡便で低侵襲なエコー検査を取り入れる傾向にあり、スクリーニング検査の一環として基幹病院の殆どで実施されている。ただ、頭頸部領域は狭い範囲に多くの臓器が密集しているため、細かに観察するうえでは解剖学に沿って系統立てたプローブ操作が必要となる。

本セミナーでは、頭頸部疾患における超音波検査の有用性とARIETTA 750に搭載されたアプリケーションの活用により見落としなく検査する手法について、ライブデモを交えて紹介いたします。

高須賀 康宣

プログラム日程

2020年12月20日(日)
12:20～13:20

オンデマンド配信

2020年12月19日(土)～
2021年1月31日(日)

※参加登録方法および詳細につきましては、
学術集会HPをご確認ください。

<https://www.c-linkage.co.jp/jss45/>

